



EPOC/CPOTセミナー

RNA

3回シリーズ

RNA異常を標的にしたがん治療法開発の最新動向

第1回

4.22^月

17:00-18:00

Zoom
オンライン



吉見 昭秀

国立がん研究センター
研究所 がんRNA研究分野 分野長

RNA processing異常を標的にしたASO開発

RNAスプライシング異常をはじめ、RNA processing異常ががんの新しい

「Hallmark」として最近注目されるようになった。今回5シリーズ目となるEPOC/CPOTセミナーでは、がんにおけるRNA processing異常を直接標的とするようながん治療法の開発について、病態の解明から臨床試験まで幅広くとりあげて、3回のセミナーで最近の動向をご紹介したい。

シリーズ初回は、主に神経筋疾患などの良性疾患で臨床応用が進むASO(アンチセンスオリゴヌクレオチド)のがん治療への応用について、特にTP53遺伝子変異によって誘導されるスプライシング異常や、肉腫におけるRNA修飾を治療標的としたASOデザインの試みについてご紹介する。

参加登録はこちら！

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZ0lf-uhqTMtH91Jh2W64VJOaGfROBe59V0H>

登録後、ミーティング参加に関する情報の確認メールが届きます。

